

戦 評

大会名 2026ファイテン ジャパンクラブカップ
JVA第45回全日本バレーボールクラブ選手権大会
岩手県予選会

男子 決勝戦
OSHU LEGENDS 2 $\left\{ \begin{array}{l} 25 - 18 \\ 25 - 20 \end{array} \right\}$ 0 東和フェゼンツ
試合時間 0 時間 44 分

主 審 鈴木 美香子

副 審 多田 直樹

戦 評

4年ぶり2回目の優勝を目指す OSHU LEGENDS と 初優勝を狙う東和フェゼンツとの対戦となった決勝戦。

1セット目、3番 武田 や 5番 細川のサイドからの攻撃を中心にリードを奪った OSHU LEGENDSに対し、7番藤川、8番菊池の両ミドルの速攻を軸にゲームを組み立てた東和フェゼンツだが、序盤のリードを守り切ったOSHU LEGENDSが第1セットを奪った。第2セットも前のセット同様、サイドからの強打を中心に攻めるOSHU LEGENDSと速攻を主体に多彩な攻撃を繰り出す東和フェゼンツが中盤まで一進一退の攻防を繰り広げる。先に抜け出したのはOSHU LEGENDS。1番キャプテンの小田島のスパイクを起点に勢いを付け、必死に食らいつく東和フェゼンツを振り切りこのセットも奪い4年ぶりに王者に復活し全国大会の出場を決めた。

戦評者 渡邊 博幸

岩手県クラブバレーボール連盟

戦 評

大会名 2026ファイテン ジャパンクラブカップ
JVA第45回全日本バレーボールクラブ選手権大会
岩手県予選会

女子 決勝戦

LAGO 1 { 25 - 16
17 - 25
12 - 25 } 2 SUNS

試合時間 1 時間 04 分

主 審 中村 偉織

副 審 畠山 沙由利

戦 評

チーム発足以来、常に県内トップの座に君臨し続け、昨年度全国大会にも出場したLAGOと、初優勝に向け着実に力を付けてきたSUNSとの対戦となった決勝戦。

1セット目、LAGOは6番佐々木のブロック、1番稲葉のサービスエースなどの連続得点で突き放す。点差を離されたくないSUNSも反撃に転ずるが、LAGOはさらにミドルの速攻やブロックで点差を広げ1セット目を奪う。

セット間を挟み落ち着きを降り戻したSUNSは、攻撃を立て直し、調子が出てきた9番千葉を中心に攻め続け、序盤で一気に突き放しセットを奪い返す。

3セット目、SUNSは前のセットの勢いのまま1番福土が強弱をつけたコース突く巧みな攻撃や9番千葉の力強いスパイク、さらに2番神のサーブやブロックで連続得点をで一気に責め立てる。LAGOも必死の守りから6番佐々木や4番稲葉にボールを集め反撃を試みるが、SUNSは勢いのまま責め立て、最後まで流れを渡さずLAGOの牙城を崩し、初の県内トップの座を奪い取り全国大会の出場を決めた。

戦評者 浅利 達也

岩手県クラブバレーボール連盟